

10

展示室内における各種見出し・タイトル

10.1

大文字化

『CMOS』が推奨するヘッドライン・スタイルに従い、最初と最後、その他主要な単語の頭文字を大文字にすること。社寺の種別を示す用語（「神社」、「宮」、「寺」、「大社」など）をハイフンを付けてローマ字化する場合、「Tōdai-ji Temple」のように、ハイフンに続く用語を大文字化しないこと。本のタイトル、ローマ字化された日本語など、普段イタリック体になれるものはタイトル・見出しでもイタリック体にする。ただし、タイトル・見出し全体がイタリック体になっている場合は、本のタイトルなどを逆にイタリック体にしないこと。

沓形茶碗 銘 鶴太郎

Shoe-Shaped Tea Bowl, Named “Kakutarō (Crane Boy)”

大般若経（東大寺八幡宮経）

Great Perfection of Wisdom Sutra (Called the “Tōdaiji Temple Hachimangū Shrine Sutra”)

Artistic Representations of *The Tale of Genji*

または

Artistic Representations of The Tale of Genji

九博 奈文研

展覧会、芸術作品、本などのタイトル・見出しには『CMOS』が推奨するヘッドライン・スタイルに従うこと。展示品のキャプションが、「Shoe-shaped tea bowl」（沓形茶碗）のように、展示品の種別・解説になっている場合、最初の単語の頭文字だけ大文字にすること。

沓形茶碗 銘 鶴太郎

Shoe-shaped tea bowl, named “Kakutarō” (“Crane Boy”)

大般若経（東大寺八幡宮経）

Great Perfection of Wisdom Sutra

10.2

句読点

タイトル・見出しに含まれている要素（展覧会の種類、タイトル、サブタイトル、その他）が同一行に二つを並べる場合、コロンで区切る。デザイン上コロンが好ましくない場合、代わりにエムダッシュ（—）も使用可能であるが、原則避けるべきである。要素が三つ並ぶ場合、一行に二つのコロンを使用することを避けるために片方をエムダッシュに置き換えることが可能。また、ホワイトスペースの調整、改行、フォントスタイルの変更などの手段をとることも可能。区切りのところで改行する場合、コロンとエムダッシュを削除すること。

鳥獣戯画展スピンオフ
Frolicking Animals: Behind the Scenes

特集展：鳥獣戯画展スピンオフ
Thematic Exhibition
Frolicking Animals: Behind the Scenes

または
Thematic Exhibition
FROLICKING ANIMALS
Behind the Scenes

第2章：出雲古代祭祀の源流
Chapter 2 Izumo: The Origin of Ancient Rituals
または
Chapter 2: Izumo—The Origin of Ancient Rituals